

令和3年度 島本町地域医療・保健事業推進協議会 要点録

【会 長】 案件1「令和3年度保健事業実施状況及び令和4年度保健事業計画について」事務局の説明を求める。

【事務局】 子育て世代包括支援センター事業について資料に基づき説明。

【会 長】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不都合や問題点はなかったか。

【事務局】 4か月児健診のできない時期には健診代わりの電話を実施、感染対策を講じた育児相談、本人の希望時期に合わせたこんにちは赤ちゃん訪問等できるだけ相談に応じる支援を継続した。遊びの場が中止となり、出かける場所がないという声を聞き、育児不安が高まっているように感じたので、相談に応じることができるよう支援をしてきた。

【委 員】 一緒にでかけられる友人や家族が近くにいないと、母親と子どもの2人で過ごす時間が長く、母親の心にゆとりがない状態になることがある。出かけられる場所があるのであれば、情報を発信していけるとよいのでは。

【事務局】 子育て支援課が作成している「子育て支援事業のご案内」に載っている遊びの場を妊娠届出時やこんにちは赤ちゃん訪問時等に情報提供している。遊びの場に出ることが苦手な母親にはぴよぴよ教室を案内する等、支援の中でその方に合うものを情報提供している。

【委 員】 以前は障害のある子どもは保健所で乳幼児健診を受けたが、今はどのような体制になっているか。

【事務局】 現在、乳幼児健診は市町村事業になっており、健診対象時期に島本町に住民票を置いている子どもは島本町での健診を案内している。

【事務局】 健康増進事業について資料に基づき説明。

【委 員】 いきいき百歳体操で、サポーターの不足という状況があるのか。サポーターの高齢化や人数が少ない会場があり、新しい人の受け入れが難しい状況があるところも聞く。他の会場への異動は良いのか。かみかみ百歳体操を実施している会場、していない会場があるなど、会場によって感染対策が異なっているように思うがどうなっているのか。

【事務局】 代表やサポーターの次の方を育てるということが、課題となってきてはいる。地域によっては、コロナのため会場を分割しているということもあり、サポーターの

不足が一時的に大きくなっているところはあるかと思う。サポーター養成講座を毎年開催し、年間15人程度のサポーターが出ており、そこから地域の活動への参加などがしてもらえればと考えている。かみかみ百歳体操などの、いきいき百歳体操以外の取組みについては、各地域で工夫して行っているところになるので、違いが出ていくところになる。コロナのため、集まるのが難しかったり、集まっても、感染対策に悩むところである。

施設等を借りる際等に、事業での利用ということでの施設管理側に協力を求めることはするが、運営に関しては地域で行ってもらい、事業を実施してもらい、町としては間接的な協力を行うものである。

今年度の、サポーター養成講座については、例年12月に行っていたが、他の事業との兼ね合いで年明け以降に予定している。

【委員】 新しく始めたいという場合は、何人か集まれば町が考えてくれるのか。

【事務局】 会場の確保は、それぞれでしていただくようお願いしている。立ち上げの支援については、これまで通りさせていただく。

【委員】 乳がん検診の受診率が他の検診より低い。受診勧奨の実施とあるが、その効果はどれくらいあるか。精密検査となった場合、侵襲の大きいものもあるが、検診は何歳の方まで対象とするのか。

【事務局】 乳がん検診は、個別検診では、町内で実施できる医療機関がなく、コロナの中で高槻市まで行くことになるために、受診率が低いということは考えられる。受診勧奨については、今すぐきちんとした数字で答えることはできないが、一定数の受診者がいるという結果は確認している。がん検診の受診に関しては、上限年齢を定めておらず、希望される方はしっかり受けてもらいたい。ただし、受診され精密検査となった場合には、必ず受けることをお願いしているものである。

【事務局】 歯科保健事業について資料に基づき説明。

【委員】 毎年、歯の健康展を行っていたが、2年続けて中止となっている。令和4年度は、講演会ということになっているが、歯の健康展はお祭りのことで多くの人が集まってくれている。講演会となると、意識の高い人しか集まらない。講演ではなく考えてもらいたい。

【事務局】 歯の健康展は人気もあり、大切な事業であるとは考えているが、現在の状況として、歯科医師会とも検討する中で、次年度については講演会ということで啓発事業として行うこととしている。たくさんの方の年齢層の方に参加してもらえるような工夫は、歯科医師会とも協議しながら検討していく。令和5年度以降については、歯科医師会と、やり方の見直し等を協議していく。

【事務局】 予防接種事業について資料に基づき説明。

【委員】 昨年度の三種混合と四種混合の人数の記載方法と、今年度の記載が違うので確認したい。

【事務局】 令和2年度実績、令和3年度実績見込、令和4年度計画について、三種混合、四種混合の人数が逆になっている。訂正しお詫びする。

【会長】 風疹抗体検査をして結果を聞きに来ない人が一定数いるため、連絡して、来院するよう連絡をしている。また、接種する場合は、妊婦の配偶者が風疹の予防接種をすることで風疹に罹ったという報告があるため、様々な情報提供をして接種時期を考えてもらうようにしている。

コロナワクチンの実施方法は、住民、医療機関が混乱しないように医師会と町で調整し、順調に進んだと思う。

【事務局】 コロナワクチンの追加接種は現在準備中である。予約、相談はコールセンターを設置しているので利用してほしい。

【委員】 児童デーの予約は枠が少なく取りづらかった。

【事務局】 途中で枠は増やしたが、子どもは基本的に、保護者同伴で個別接種を案内していた。

【事務局】 高槻島本夜間休日応急診療所について資料に基づき説明。

【委員】 質疑なし。

【事務局】 データヘルス計画事業進捗状況について資料に基づき説明。

【委員】 ジェネリック薬において事故があったことで、回収等も増え、希望されても先発薬でとなっている。もう2年ほど続くと言われている。AGができていますので、そういうものも利用して行ってほしい。

【会長】 案件1、終了。その他何かあれば。

【委員】 質疑なし。

【会長】 その他意見がないようなので、本日の会議は終了とする。